きくがわ
社協だより
No.127
2015年
9月発行

ホームページ　http://www.kiku-syakyou.or.jp/　菊川市社協　検索

社協（社会福祉協議会）は、みなさんと共に
「安心していきいき暮らせるまち」を考え、推進する民間団体です。

今年も開催します「菊川市ふれあい広場」

昨年の「菊川市ふれあい広場」開会式の様子（撮影：おっ撮りカメラ隊）

誰もが地域の中で安心していきいき暮らせるまちづくりのきっかけとなるよう、市内の福祉団体が実行委員となり、体験、展示、販売等を実施し、市民のみなさまのふれあいや交流の場とすることを目的に開催します。

社会福祉法人　菊川市社会福祉協議会
〒439-0019 静岡県菊川市半済1865（プラザけやき内）
☎〈0537〉35-3724　Fax〈0537〉35-3202
Eメール　info@kiku-syakyou.or.jp

この広報誌は赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

れあい広場

(土)　9：30～15：00

各施設の掲示物も見やすく工夫されています

②ステージコーナー

ステージでは、福祉施設利用者さん３団体のステージ発表を計画しています。この日のためにステージ発表をめざし練習を重ね、成果をステージで発表します。輝く皆さんをぜひ多くの皆さんで応援してください。

時間は
１回目 10：00～
２回目 11：00～
３回目 12：30～
の３回公演します。

赤ちゃんはいはい風景

３８団体の皆さんが参加し、３８の出展で「ふれあい広場」を盛り上げてくれます。今年度は団体代表者６名に運営委員をお願いしました。

鈴木（すずき）　博之（ひろゆき）さん（菊川ボランティアコーディネーター）
鈴木（すずき）すゞ代（すず よ）さん（菊川市老人クラブ連合会）
城（じょう）　達明（たつみょう）さん（菊川市仏教会）
作宮（さくみや）　揺子（ようこ）さん（点訳サークル泉）
海野（うんの）　文江（ふみえ）さん（菊川地区更生保護女性会）
瀬戸（せと）　慎也（しんや）さん（(福)和松会 清松園）

運営委員の皆さんから一言

「たくさんの方に来ていただきたいです。」
「いろいろな年齢層の皆さんに来てほしいです。」
「皆さんに、福祉団体やボランティアグループの活動を知ってほしいです。」
「ボランティアをしてみようかな？という気持ちが生まれると嬉しいです。」
「仲間が増えると楽しくなると思います。」
「いろいろな人たちとふれあう楽しさを、一緒に体験しましょう。」

各参加団体の代表者が集まり意見を出し合う実行委員会

見所やポイントはここです。

①赤ちゃんはいはい

まだ歩く前の、はいはいができるようになったお子さん達が大集合です。頑張ってはいはいするお子さん達に、色々な物を使って誘導する親御さんの一生懸命で微笑ましい光景を応援してください。13：30 開始です。

第9回 菊川市ふ

開催日時　平成27年10月24日

会　　場　菊川市民総合体育館

シャトルバスをご利用ください。

【１号車】

プラザけやき南Ｐ発	9:00	10:30	12:00	13:30	回送
総合体育館発	9:45	11:15	12:45	14:15	15:30

【２号車】

プラザけやき南Ｐ発	9:00	9:45	11:15	12:45	回送
総合体育館発	回送	10:30	12:00	13:30	15:30

スタンプラリーにも挑戦です

③福祉スタンプラリー

会場には、福祉体験・福祉活動展示コーナーの21箇所にスタンプラリーコーナーを計画しました。福祉活動は皆さんの身近な所で活動しています。ぜひ、多くのスタンプラリーを通じ、私たちの活動を見て体験してください。福祉活動は身近な所から始まります。スタンプラリーは１人１回どなたでも参加できます。素敵な景品をもらおう！

⑤施設団体等の販売コーナー

バザー品やクッキー・パン・お花の販売もありますよ。屋外特設会場では、施設団体等の皆さんによる秋の先取り味覚堪能コーナーを計画しました。おしるこ200人分の無料サービスもあります。お楽しみに！

バザーも大人気です

受付は学生ボランティアも担当します

（写真提供：おっ撮りカメラ隊）

④じゃんけんキング

ステージ前で行います。最後まで勝ち抜くとキングになれます。参加年齢は問いません。ジャンケンのできる方ならどなたでもＯＫです。キングになるといいものゲットできますよ。

時間は１回目　9：50～　２回目 10：50～
３回目12：20～
の３回開催します。

笑顔、輝いてます　ー第49回ー

「時の鐘」を鳴らして一日が始まります

Q．現在の活動について教えてください。

久保田（くぼた）　康一（こういち）　さん（山西）

私はこの地区にある虚空蔵様の鐘を、毎朝６時に鳴らしています。石ころを６個用意して回数を間違わないように工夫もしています。

鐘を朝待っていてくれる方もいるようです。「時の鐘」を寝床で聞いている様子を詩に書いてくれた方もいました。鐘の音をいろいろな思いで聞いてくれる方もいるようです。虚空蔵様に活気やいろいろな効果が見られるようになってきています。

昔は除夜の鐘は鳴らしていましたが「時の鐘」はやっていなかったようです。

私は鐘を撞き始めて３年が経ちます。初代は山田初男さんが１年、２代目の久保田勝良さんには30年もの長きに亘ってやっていただきました。私は３代目になります。

冬場は日の出が遅いので真っ暗な中出かけたり、夏場は日の出が早いので、早めに畑仕事をしてから鐘撞きに行ったりしています。

今は時間もできたので、虚空蔵様の脇宮様の祠の傷んだところを補修したり、皆さんに気持ちよく来ていただけるように草刈り作業等をボランティアで行っています。

自分でやろうと決めてやっていることなので途中で嫌になったということはありません。一つのことを続けることは存在感も出てくるし、それが年寄仕事だと思っています。３年間一日も休むことなく健康で続けていられるので幸せ者です。

Q．趣味や楽しみなことがあったら教えてください。

私は風情のあるものが好きです。

一つは盆栽と庭木です。毎日手を掛けたり、見ていると情がわいてきて可愛く見えてきます。

二つ目は掛け軸です。眺めることが大好きです。

ボロボロになった古い掛け軸を襖に張り付けて甦らせたりもしました。

時の鐘撞き

Q　市民の皆さんにメッセージはありますか。

楽ばかり考えてはいけません。いつも陰日向なく生活していくことは自分のためにも、とても大切なことだと人生を振り返り思っています。

虚空蔵様の節分祭が２月の第１日曜日に開催されます。節分祭には、毎年多くの人で賑わいます。ぜひ皆さんに来ていただきたいと思います。

※虚空蔵様は小笠南の高橋地区の山西公民館を北に入った所にあります。
※近隣の皆さんにとってはこの鐘の音が毎日の生活のリズムとして欠かせないものとなっているようです。

※皆さんのお近くで笑顔輝いている方がいましたら社会福祉協議会へご紹介ください。

軽費老人ホーム 和松園

■ 和松園はこんなところです。

軽費老人ホーム和松園は家庭環境、住宅事情等の理由により居宅において生活する事が困難な６０歳以上の方で、自分自身の身の回りの事が全てご自分で実施でき、共同生活が可能な方が入居できる施設です。

和松園では入居された方が健康で明るい生活が送れるよう、「居住の確保」「介護・認知症予防」「包括的な支援」を柱に、寝たきりや、介護・認知症予防に努め、入居者誰もが「幸せな自分らしい生活」を送る事が出来るようお手伝いしております。

和松園

涼しい流しそうめん

■ 和松園での生活

和松園では現在５８名の方が入居されています。お食事に関しては栄養士による栄養バランスに配慮した献立を１日３回提供しています。建物は３階建てですがエレベーターはなく階段を使用して生活されています。

また、予防活動に重点を置いた活動を行っています。主に介護予防活動としてPPK活動（P）ピン・（P）ピン・（K）コロリを行っています。この活動にご参加頂く事で、いつまでも健康で自立した生活を長くおくれるよう努め、物忘れ予防対策として頭を使ったゲームや書き取りで脳を活性化させ、物忘れを予防しています。その他、転倒予防として体操等を行う事で体力、筋力の維持に努めています。

※介護保険施設（特別養護老人ホーム等）とは異なり食事、入浴、排泄等の介護支援は原則行っておりません。

玉入れ入れ！入れ！

■ 最後に

和松会のホームページがございます。その中で和松園での行事や日頃の様子などをブログで紹介しております。良かったら是非一度ご覧下さい。

施設見学やボランティアのご希望等ございましたら、お問い合わせ下さい。

お花見　桜も満開

【問合せ先】〒437-1513　菊川市棚草1258
☎0537-73-3741
【ホームページ】http：//washoukai.or.jp

「清水町に行ってきました」ボランティア連絡協議会

今年度の交流研修会は、清水町ボランティア連絡協議会の皆さんと行いました。総勢60名が７つのグループに分かれて、ボランティア活動の課題について話し合いました。どのグループからも「会員の高齢化」「新しい会員が増えない」という課題が出されました。解決策として「自発的に声掛けをする」「自分たちが楽しく活動することで仲間が増える」「ボランティアは気楽にできるものだと知ってもらう」などの意見が出されました。清水町の皆さんとの交流で、今年も元気をもらって帰って来ました。

ふれあい健康づくり「レクリエーション講座」を開催しました

５月から月１回、４回に亘り、プラザけやき201会議室において、居場所づくり研究所　代表　田井中正志氏を講師にお迎えして、講座を開催しました。１回の講座につき、25名程の皆様がご参加してくれました。

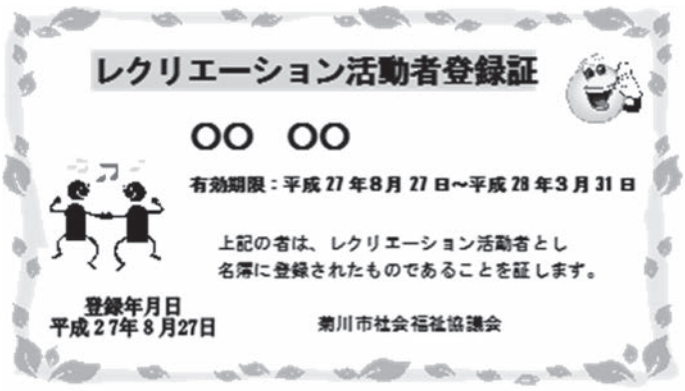
この講座は、レクリエーションのネタ不足だけではなく、実践をとおして、なぜこの体操をするのか？なぜこのレクリエーションをするのか？を自ら理解してもらうことによる身体機能維持、対人交流の活性化を伴った高齢者の居場所づくりの大切さを学びました。

また、レクリエーションをする側としての、進め方や言葉かけ、対象者とのかかわり方、当事者の気持ちに寄り添った支援についても学びました。

さらに今年度は、地域に出向いて参加協力して下さっている登録者４名の方に、受講者の前で、前回の講座の復習を兼ねたレクリエーションを実践してもらう時間を設けさせて頂きました。

この活動を通し、現在、社協職員と共に地域に出向きレクリエーション活動を行っておりますが、更なる活躍の輪を広げられますよう、４名の方には、レクリエーション活動者登録証を交付させて頂きました。

内容の充実した講座

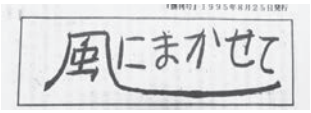


登録者による実践活動

ボランティアの広場

ボランティアの輪・和・話(三つの"わ")

「自立生活センターきくがわ」



　このセンター創設（約20年前）以来の思いは、＜私たちは、どんな障がいをもっていても、地域で当たり前に暮らしたいと願っています。「自立生活センターきくがわ」は、そんな思いの障がい者を応援しています。＞です。

　「もしよかったら、毎週木曜日に活動をしているので、来てみたら。」
と、お誘いが私にあったのが、5年ほど前。それから、自分の体調に合わせて参加、その活動は、

・年６回、身近な情報や話題を提供する機関誌＜風にまかせて＞を発行するため、原稿準備や宛名はり・紙折りなどの作業
・「ふれあい広場」に参加し、クッキー付きコーヒー出店
・花見会や健康講座などの開催（ぞうさん企業組合と共催）
・普段は、生活の情報交換や体験談などのおしゃべり(時には、お気に入りのCD音楽を聴きながら)などです。

チャリティーバザー

花見会

問合せ先　自立生活センターきくがわ　☎35－8303

菊川南陵高等学校からのお知らせ

「服の力プロジェクト」にご協力ください

　ユニクロとの提携により、難民の子どもたちに服を送る活動を行っています。文化祭でも本校にて回収を行うので、ぜひご協力ください。

回収する服　赤ちゃん用の服から150・160cmの服とズボン
※下着、靴下、帽子、小物などは回収していません。
※必ず洗濯した物をご持参ください。

回収BOX設置場所　菊川南陵高等学校　みなみ保育園　小笠南幼稚園　※設置場所随時増設中

回収期間　11月20日まで

問合せ先　菊川南陵高等学校　☎０５３７－７３－５１４１
担当：実行委員長　山下大豊　富部・景山

求むボランティアさん　問合せ先　ボランティアセンター　☎35－6385

特別養護老人ホーム　松秀園

活動内容　話し相手、食事介助、掃除、工作など
活動日時　事前連絡の上で調整します
募集対象　一般、学生（小学５年生以上）

若者によるボランティア

活動内容　手をつなぐ育成会 本人部会との活動 他
活動日時　不定期（土日の日中　月１回程度）
募集対象　18歳から35歳くらいの男女

送迎ボランティア

活動内容　いきいきサロン利用者の送迎活動
活動日時　月・水・金（月２～３回）
募集対象　一般（普通運転免許をお持ちの方）

ボランティア相談　月～金曜日　８：15～17：00　プラザけやき☎35-6385

参加者募集　各種事業

赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします

共同募金運動は10月から12月、歳末たすけあい運動は12月に全国一斉に実施されます。共同募金は募金を呼びかけることも募金をすることも「ボランティア」。誰もが気軽にたすけあいのボランティアに参加できる募金運動です。

みなさまのご協力をお願いいたします。

歳末たすけあい募金配分金事業のご案内

目　的

歳末たすけあい運動の理念に基づき、新たな年を迎える時期に、援助や支援を必要とする人たちを地域で安心して暮らすことができるようにすることを目的とします。

対象者

菊川市に居住し、世帯全員が住民税非課税世帯で、次のいずれかの要件に該当する世帯。

1　満18歳未満の子どものいる世帯で、児童扶養手当の全額受給世帯
2　次の手帳を取得している障がい児・者のいる世帯（在宅に限る）
⑴ 身体障害者手帳１級または２級
⑵ 療育手帳AまたはB
⑶ 精神障害者保健手帳１級または２級
3　要介護４または要介護５の要介護認定者を自宅で介護している世帯
4　満65歳以上のひとり暮らし高齢者世帯で、経済的支援を必要とする世帯
5　著しく生活にお困りの世帯（生活保護世帯を除く）

申請書設置場所

1　プラザけやき　社会福祉協議会窓口
2　市役所小笠支所１階 ロビー

左記対象者にあてはまり、事業に申請したい方は上記設置場所に置いてある『歳末たすけあい募金配分金利用申請書』に必要事項を記入し、下記のいずれかにおいて申請して下さい。

提出方法

1　社会福祉協議会窓口へ提出
2　民生委員・児童委員を通じて提出
3　郵送にて提出

受付期間

10月１日（木）～11月11日（水）

問合せ先

社会福祉協議会　☎35－3724

相談窓口

福祉総合相談
日時　月～金曜日　8：15～17：00

生活困窮者自立相談
日時　月～金曜日　8：15～17：00

心配ごと相談
日時　10月１日（木）　9：00～12：00
10月15日（木）13：00～16：00
会場　プラザけやき
日時　10月５日（月）13：00～16：00
10月20日（火）　9：00～12：00
会場　菊川市役所　小笠支所

結婚相談
日時　10月２日（金）18：00～21：00
（受付20：00まで）
10月18日（日）　9：00～12：00
（受付11：00まで）
会場　プラザけやき
※初めての方は写真と印鑑をご持参ください。
※奇数月の第１金曜日は女性専用日となります。

ひきこもり、不登校無料相談会
日時　10月5日(月)・19日(月)13：00～16：00
会場　菊川児童館（プラザけやき２階）
予約電話　090－1476－3233

この広報誌は赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。